

# TMニュース 2021 No.4

2021.11.4. TM部

秋の気配も深まり、TMの活動も本格シーズンを迎えました。10月のTMミーティングは1・2年ともスタサポの分析会と「オンラインセミナー2021・高校生医療体験プログラム」による5大学の講義の受講です。3年生は全体としては最後のTMミーティングを実施しました。

## (1) 9月29日(水) 3年生 22名



今回も、駿台お茶の水校の宮辺氏においでいただき、「模試結果から見た2022医学部入試の動向と入試の変更点」というテーマで3年生のここからの学習や志望校選定のポイントなどをお話いただきました。3年生にとっては、いよいよ正念場です。中間考査後には、個人面談も行いました。

## (2) スタサポ分析会

10月5日(火) 2年生 27名

10月26日(火) 1年生 23名



ベネッセの友澤氏においでいただき、2回目のスタサポの結果分析と医学部を受験するにあたっての基礎的知識を軸にお話をいただきました。

生徒は、熱心に聞いており、今後の学習の仕方等を考えるきっかけになったようです。

## (3) 高校生医療体験プログラム

10月3日(日) 順天堂大学 10名

「心疾患、悪性リンパ腫、コロナ対策

—命の現場から伝えたいこと—

天野教授と心臓血管外科、血液内科、コロナ対策チームの担当医による講演

10月17日(日) 藤田医科大学 7名

「次代のがん治療へ

—遠隔ロボット手術とゲノム医療—

患者の体質や病状に合わせて行うオーダーメイド医療の今と未来について



10月23日(土) 大阪大学 12名

「コロナ禍を振り返って

—改めて命の価値を考える—



澤教授による心臓血管外科の歴史とコロナ禍の中での対応。待てない手術がある。

10月24日(日) 東京慈恵会医科大学 5名

「臓器再生から創生へ

—人生100年時代の医療と医師像とは—

10月30日(日) 東京医科歯科大学 17名

「コロナ禍での大学の医学・医療組織の進化」

1・2年生は1大学以上を受講するという形で上記の5日間、会議室で全員が受講しました。

このプログラムは読売新聞が実施しているもので、本校では昨年度からTMミーティングとして学校単位で参加しています。全国の医師をめざす高校生が個人や学校単位で参加しており、その点でも生徒たちは強い刺激を受けたようです。